



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和4年11月18日 第58号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

小音会 & 交歓会開催

11月8日（火）から10日（木）までの3日間の日程で、長崎市小学校音楽会（小音会）が長崎ブリックホールで開催されました。コロナ禍で3年ぶりの開催となりましたが、この小音会は1946年から始まった歴史ある音楽会で、今回で76回を迎えました。

桜町小学校は4年生が学校代表として、初日の午後の部に出場しました。4年1組が合唱曲「どんなときも」、4年2組が合唱曲「てをつなごう」を披露しました。どちらの学級の子どもたちも、これまでの練習の成果を発揮し、伸びやかで美しい歌声を会場に響かせることができました。また、他の学校の合奏や合唱を聴いて、音楽の楽しさや素晴らしさに触れることもできていました。以下の子どもたちの感想にあるように、4年生の子どもたちにとって心に残る音楽会となりました。

5・6生がコロナで小音会に出場することができなかつたので、5・6年生のみで頑張りたいと思いながら歌いました。最初は、緊張して歌っていたけど、みんなの歌声で、自分も気持ちよく歌えました。きれいな歌声を会場の人々に届けることができ、一生の思い出になりました。（〇〇〇〇さん）

練習の時に、何度も同じところを練習して、修正するということを学んだので、このことを桜っ子くんちにも生かしていきたいです。（〇〇〇〇さん）

1組のみんなに「頑張ってね」と声を掛けてもらったので、緊張が解けて、練習の成果を発揮することができました。これからの音楽の授業がもっと楽しくなるように、今回の経験を生かしたいです。（〇〇〇〇さん）

11月11日（金）長崎市特別支援学級交歓会（交歓会）中央ブロックが長崎市民会館の体育館で開催され、桜学級の子どもたちが参加しました。この交歓会は、かけっこやリズムダンス等を行って体を動かす楽しさを味わったり、他校の児童との交流を通して親交を深めたりすることを目的としており、長崎市内の各小学校の特別支援学級に在籍する子どもたちが5つのブロックに分かれて参加しました。

桜学級の子どもたちに「交歓会はどうでしたか。」と尋ねたところ、「**パプリカを上手に踊れてよかったです。**」「**パセロリサラダ(リズムダンス)が楽しかったです。**」「**王様じゃんけんて他の学校の人と仲良くできて嬉しかったです。**」と笑顔で答えてくれました。桜学級の子どもたちにとって、楽しい時間となったようです。

保健集会 テーマは「目の健康」

ク롬ブックやスマートフォン等の使用が増える中、子どもたちの目の疲れが心配される毎日。保健委員会の子どもたちが、11月7日（月）に「目の健康」をテーマにした保健集会を行いました。集会は、保健委員会の子どもたちが放送室から各学級に配信しました。保健委員会の子どもたちは、桜町小調査報告隊、目に優しい生活隊、目にいい食べ物隊、目の体操隊の4つのグループに分かれて発表しました。桜町小調査報告隊は、桜っ子のメディアの使用時間を調べた結果を発表しました。目に優しい生活隊は、目に小さなごみが入った時の正しい対処法を、目にいい食べ物隊は、目のいい食べ物をクイズ形式で紹介しました。最後に、目の体操隊が、ロート製薬が紹介している「目のストレッチ（まばたきストレッチ）」を紹介し、全校のみんなで行ってみました。保健委員会のみなさん 調査活動や資料の作成、発表の練習など、事前準備お疲れさまでした。楽しくて、とてもためになる集会になりました。ありがとう！



目にいいのは、うなぎ、さば、さけのうちどれでしょう。



まばたきストレッチ、みんなで行っていきましょう！



教室のみんなもまばたきストレッチ中。上を向いて…



保健集会、大成功！みんな笑顔で「オッケー!!!」